



◀干拓の菜の花、収穫作業へ

4月から5月上旬にかけて干拓の大地を黄色に染めた3000万本の菜の花。この菜種の採取作業が6月中旬に行われました。大型コンバインで収穫された菜種は、今年県と市が共同で購入した乾燥機にかけた後、余分な葉や虫などを除去して袋詰めにされていました。

今回収穫された菜種は、栽培用として使われるほか、食用油や循環型燃料として活用されることになっています。

▶風水害に備えて

梅雨と台風などの大雨災害に備えるため、笠岡市水防訓練が6月15日に笠岡消防署内の訓練所で行われました。

この日、水害を食い止めるための「月の輪工法」や「積土の工法」、「改良積土の工法」の三つの工法の訓練を実施。参加した市職員と笠岡地区消防組合職員約100人は、額に汗をにじませながら、真剣に土のうを積んだり、ビニールシートに杭を打つなどの作業に取り組みました。



◀みんなでクリーンなビーチにしよう！

6月5日、笠岡国際交流協会主催の「ビーチクリーンアップ作戦」が、神島なびっくランド内の浅王海岸で行われました。市内の小学生や外国人、地元の見崎地域の人たちなどが参加して海岸のごみ拾いをした後、どんなごみがあったのか仕分けをしてチェック表に記入しました。

その後は、みんなでバーベキューをして交流を深めました。



▶「しまべん」食べて笠岡諸島を満喫

笠岡諸島の名物として開発された「しまべん」。5月29日には、笠岡諸島を巡ってそのしまべんを食べる笠岡諸島まるごと「しまべん」ツアーが行われ、約400人が参加しました。

参加者は、高島、六島、白石島、真鍋島、飛島、北木島の3コースに分かれて、それぞれの島の特産品を使ったオリジナル弁当に舌鼓を打っていました。

なお、この模様はNHKの衛星第二放送で生中継され、最終会場となった北木島の豊浦では、歌手の山本譲二さんと一緒にしまべんプロジェクトの大成功を祝いました。最後は、漁船6隻による夕焼け船団パレードで感動のフィナーレとなりました。

